



シニア大学祭特集 第2弾

大学祭発足式での紙ヒコーキに始まり、受付通路のタワー模型、出演者皆さんの熱演と温かい拍手、沖縄エイサー、抽選くじ、×はいつもの365歩のマーチ合唱、そして素晴らしい作品の展覧、バザー、販売、喫茶会場での皆さんのほじける笑顔と楽しい買い物、どれも思い出に残りました。また、総務係は会場の飾り付け、受付、救護等、芸能係は舞台演出司会から音響等、設営係は会場全体の設営から撤去等多くの皆さんが裏方として活躍されました。大学祭イベントは、新たな明るい未来に向かって確かに飛び立ちました。

新たな明るい未来に takeoff



琉球國祭り太鼓の皆さんの沖縄エイサー太鼓のリズムに合わせて、会場も一体となり盛り上がりました。

手工芸は初めての大学祭出展です。季節の行事ごとに作品を考え制作しています。2時間で完成する、はまぐり貝、簡単にできあがるイチゴどれもかわいい作品です。



食堂喫茶係はお客様のとても温かい気持ちと、私たちの笑顔で盛り上がっています。昨年より多くのお客様に来店していただきありがとうございました。





バザー係はおかげさまで、大変忙しくて、うれしい悲鳴をあげております。皆様に協力いただきありがとうございました。完売を目指して頑張っています。

健康マルシェでは魅力的な商品を取り揃えました。多くのお客様の来店ありがとうございます。



各ブースへのインタビューは写真部及び大学副会長山村いさえさん、大学院副会長丸田マスアさんに協力していただきました。

広島大学「バーチャル映像と高齢者の立座への影響」の研究調査に参加して

10月24日に広島大学医学部の研究調査が広島市総合福祉センター大会議室で行われ、大学・大学院・大学院OB会から男女11名ずつが参加しました。

高齢者のバランス能力を調査し、転倒防止策として、またリハビリ用に利用していこうとの目的です。

立台が5度、10度と傾斜し、バーチャル映像とも傾斜していく状態で制止するというものです。参加者の友人は『右脳と左脳どちらかが仮想空間にハマってしまい、検査中両足の震えが止まらなかった』との感想。

パイロットや宇宙飛行士は訓練の賜と改めて思った次第です。

大学院1年5班 中島 浩



束の間の秋を観じて

ひろしま県民の森

